



避難所における手指衛生の徹底について

熊本市内の定点医療機関からのインフルエンザ報告数が25件で、定点医療機関当たり「1」を超え、流行入りしました。避難所生活では、接触感染に特に注意しましょう。人は、無意識に顔を触っています。ウイルスの付着した手で、目・鼻・口などを触ることにより感染するリスクが高まるため、手指衛生が大切です。

● 流水を使って手洗いをしましょう。

手を洗うタイミング

- ✓ 公共の場所から帰った時 ✓ 食事の前後 ✓ 咳やくしゃみ ✓ 鼻をかんだ時
✓ 病気の人のケアをした時 ✓ 外にあるものに触った時

汚れの残りやすいところを丁寧に洗いましょう

- ✓ 指先 ✓ 指の間 ✓ 爪の間 ✓ 親指の周り ✓ 手首・手の甲



詳しくは厚生労働省HP
「災害時における避難所での
感染症対策」



● 流水で手洗いができない場合には、アルコールを含んだ手指消毒薬を使用しましょう。



定点 種別	疾患名	状況	33週(8/10～8/16)		34週(8/17～8/23)	
			報告数	定点当り	報告数	定点当り
急性呼吸器感染症 (ARI)	インフルエンザ	—	10	0.43	25	1.09
	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)		21	0.91	17	0.74
	急性呼吸器感染症(ARI)		519	22.57	762	33.13
小児科	RSウイルス感染症		4	0.29	3	0.21
	咽頭結膜熱(プール熱)	—	1	0.07	1	0.07
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	—	12	0.86	15	1.07
	感染性胃腸炎	—	25	1.79	29	2.07
	水痘(みずぼうそう)	—	4	0.29	1	0.07
	手足口病	—	4	0.29	3	0.21
	伝染性紅斑(りんご病)	—	1	0.07	1	0.07
	突発性発しん		6	0.43	16	1.14
	ヘルパンギーナ	—	3	0.21	5	0.36
	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	—	0	0.00	0	0.00
眼科	急性出血性結膜炎	—	0	0.00	0	0.00
	流行性角結膜炎(はやり目)	—	2	0.50	1	0.20
基幹	細菌性髄膜炎		0	0.00	0	0.00
	無菌性髄膜炎		0	0.00	1	0.20
	マイコプラズマ肺炎		5	1.00	2	0.40
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)		0	0.00	0	0.00
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)		0	0.00	0	0.00

※「状況」欄は、疾患ごとの警報・注意報レベルを表示しています。表中の斜線は、基準値が定められていないことを示します。

○:警報レベル △:注意報レベル —:警報・注意報レベルなし